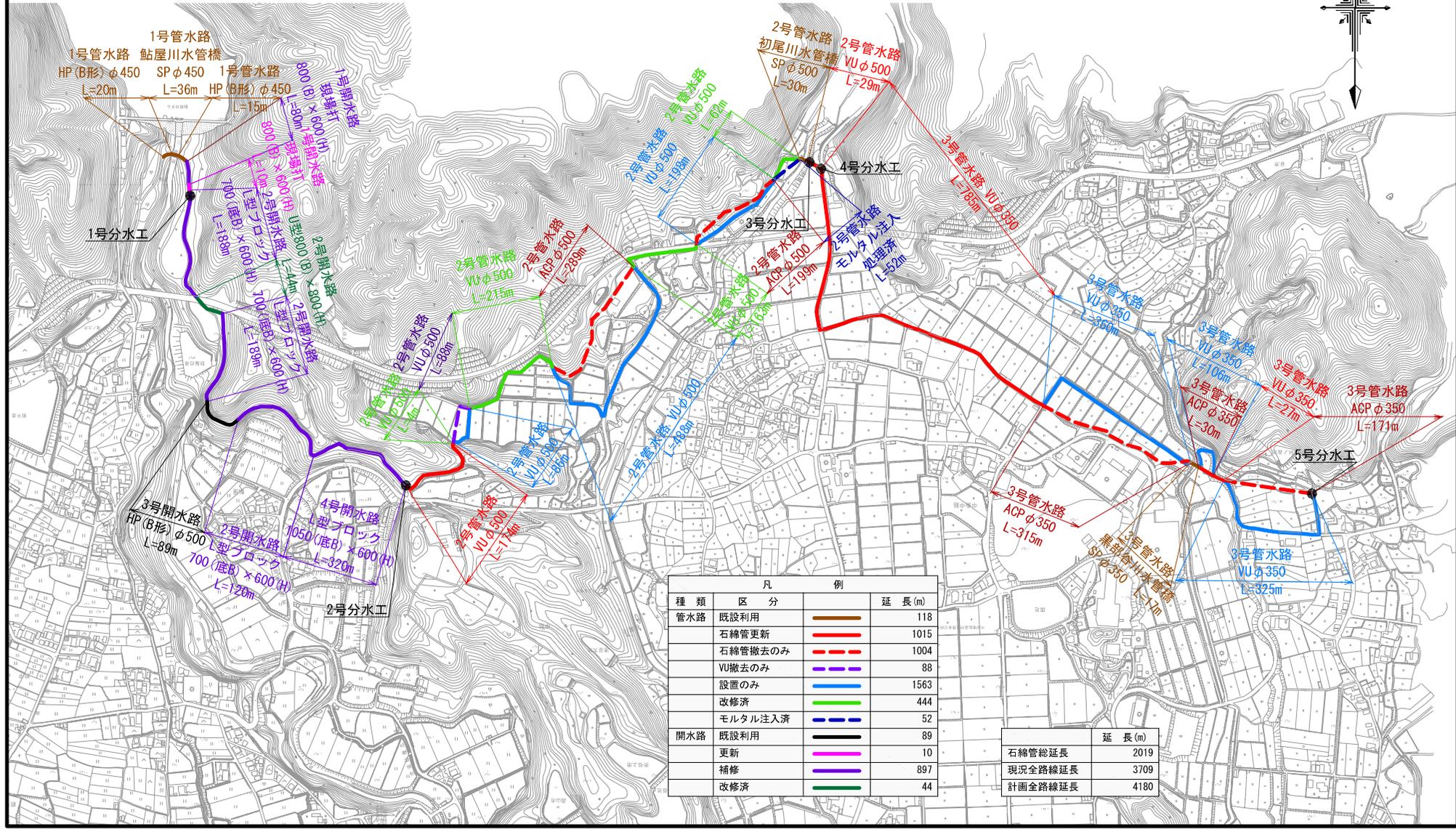


西 幹 線 水 路

鮎屋川幹線水路 当初平面図

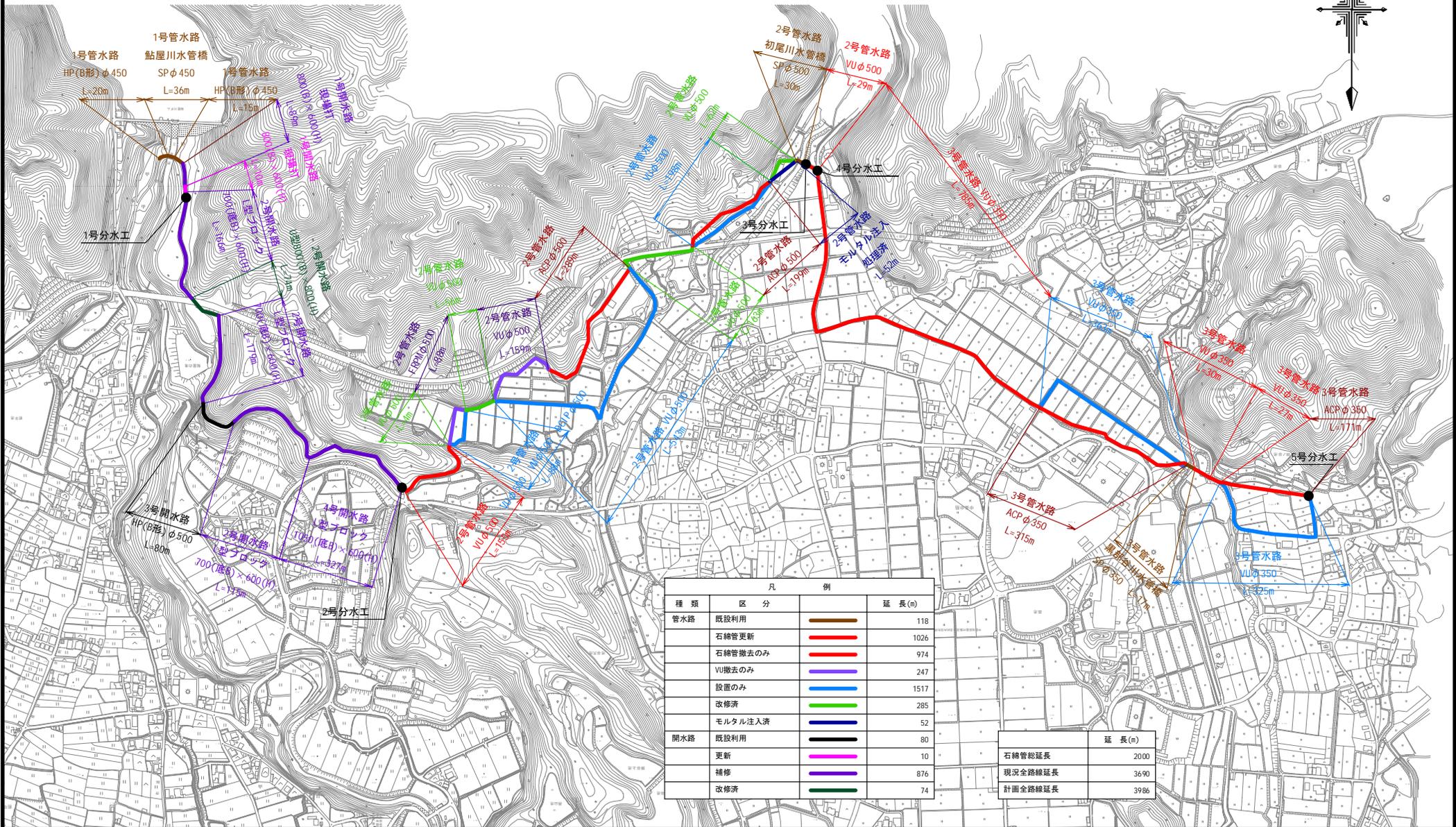
西幹線水路 S=1:10,000



	延 長 (m)
石綿管総延長	2019
現況全路線延長	3709
計画全路線延長	4180

鮎屋川幹線水路 変更平面図

西幹線水路 S=1:10,000



凡 例			
種 類	区 分		延 長(m)
管水路	既設利用		118
	石綿管更新		1026
	石綿管撤去のみ		974
	VU撤去のみ		247
	設置のみ		1517
開水路	改修済		285
	モルタル注入済		52
	既設利用		80
	更新		10
	補修		876
	改修済		74

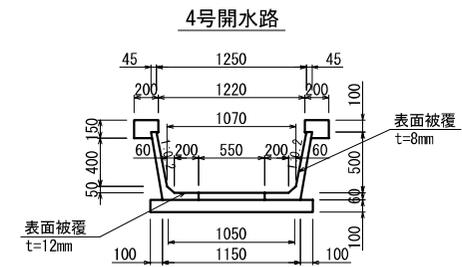
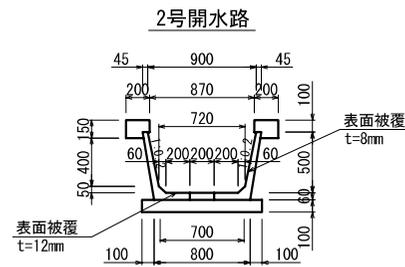
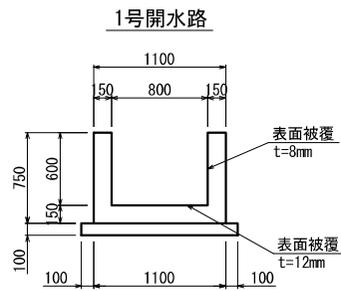
	延 長(m)
石綿管総延長	2000
現況全路線延長	3690
計画全路線延長	3986

開水路標準断面

S=1 : 60

当初計画

西幹線水路



西幹線水路

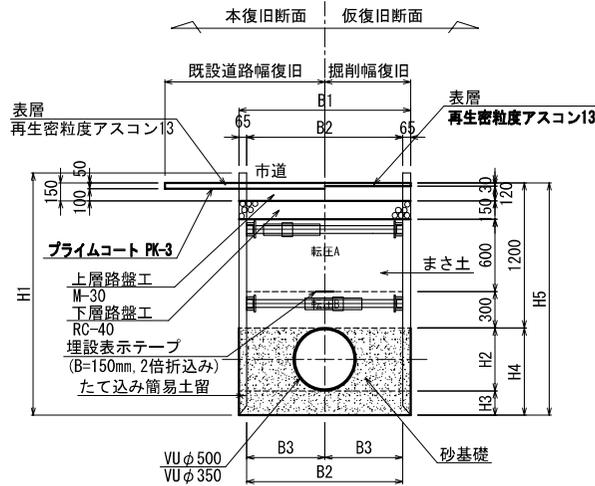
管水路埋設標準断面

S:1 : 60

当初計画

市道下

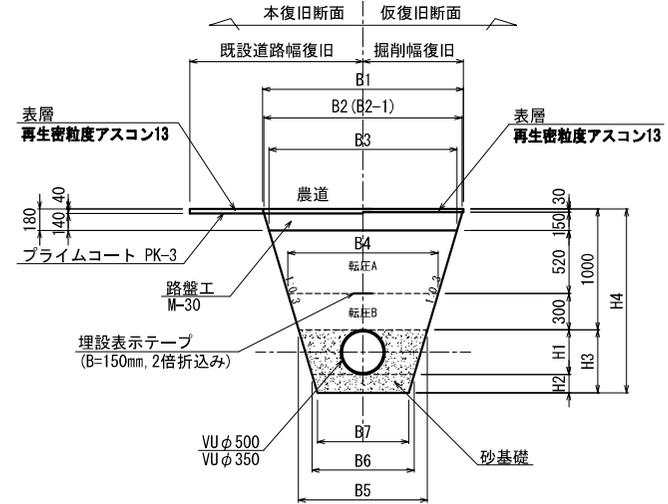
VUφ350 埋設
土被り1.2m



管種・管径	VUφ500	VUφ350
B1 (mm)	1430	1130
B2 (mm)	1300	1000
B3 (mm)	650	500
H1 (mm)	2000	2000
H2 (mm)	520	370
H3 (mm)	200	150
H4 (mm)	720	520
H5 (mm)	1920	1720
基礎材料	スクリーニングス	スクリーニングス

農道下

VUφ500, φ350 埋設
土被り1.2m



管種・管径	VUφ500	VUφ350
B1 (mm)	1912	1672
B2 (mm)	1888	1648
B2-1 (mm)	1894	1654
B3 (mm)	1804	1564
B4 (mm)	1492	1252
B5 (mm)	1312	1072
B6 (mm)	1000	850
B7 (mm)	880	760
H1 (mm)	520	370
H2 (mm)	200	150
H3 (mm)	720	520
H4 (mm)	1720	1520
基礎材料	スクリーニングス	スクリーニングス

転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

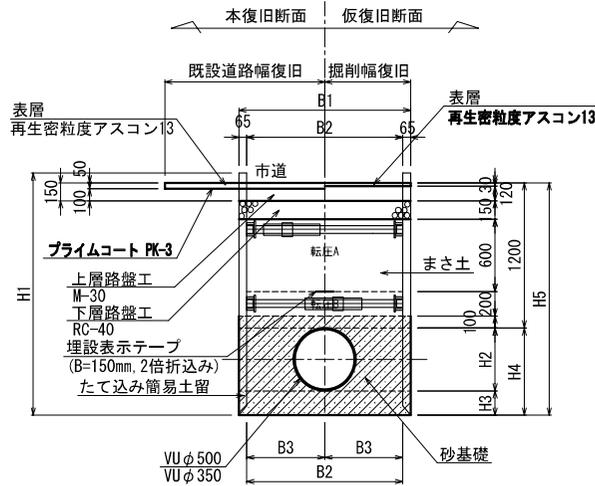
管水路埋設標準断面

S:1 : 60

変更計画

市道下

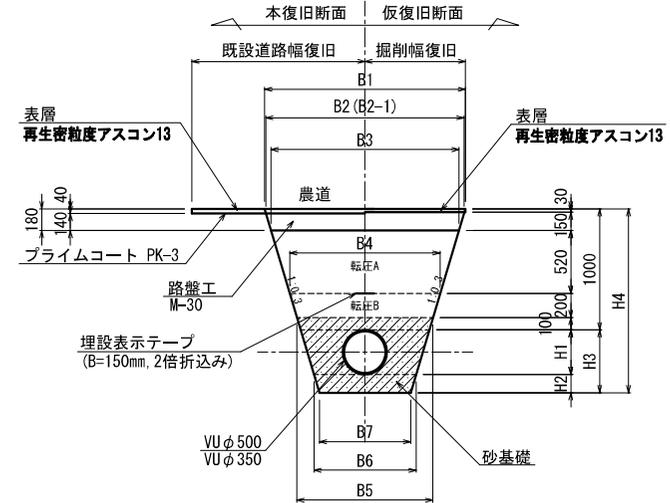
VUφ350 埋設
土被り1.2m



管種・管径	VUφ500	VUφ350
B1 (mm)	1430	1130
B2 (mm)	1300	1000
B3 (mm)	650	500
H1 (mm)	2000	2000
H2 (mm)	520	370
H3 (mm)	200	150
H4 (mm)	720	520
H5 (mm)	1920	1720
基礎材料	スクリーニングス	スクリーニングス

農道下

VUφ500, φ350 埋設
土被り1.2m



管種・管径	VUφ500	VUφ350
B1 (mm)	1912	1672
B2 (mm)	1888	1648
B2-1 (mm)	1894	1654
B3 (mm)	1804	1564
B4 (mm)	1492	1252
B5 (mm)	1372	1132
B6 (mm)	1000	850
B7 (mm)	880	760
H1 (mm)	520	370
H2 (mm)	200	150
H3 (mm)	720	520
H4 (mm)	1720	1520
基礎材料	スクリーニングス	スクリーニングス

転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

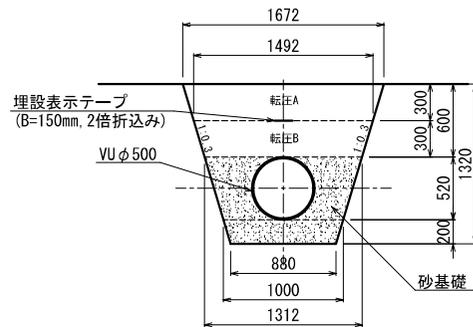
管水路埋設標準断面

S=1 : 60

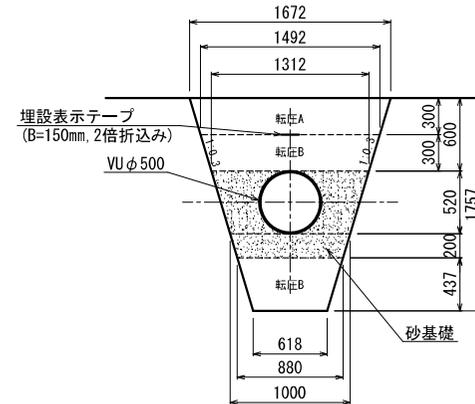
当初計画

里道下

VUφ500 埋設
土被り0.6m



VUφ500 埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

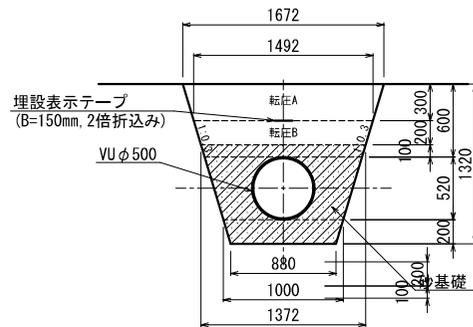
管水路埋設標準断面

S=1 : 60

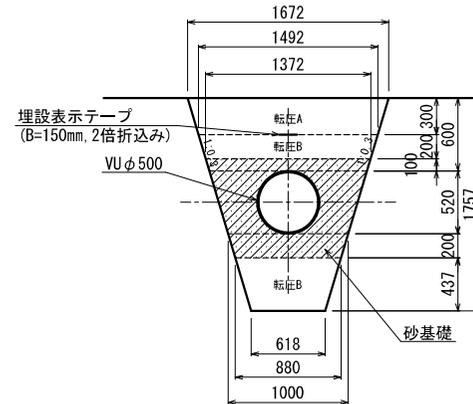
変更計画

里道下

VUφ500 埋設
土被り0.6m



VUφ500 埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

管水路埋設標準断面

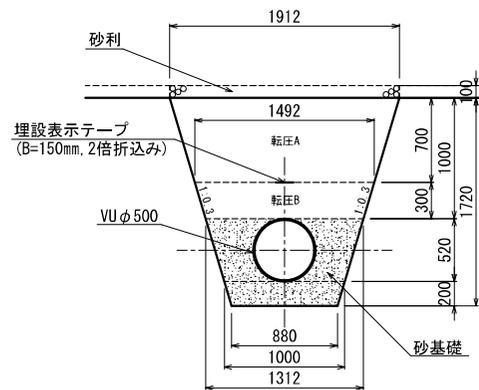
S=1 : 60

当初計画

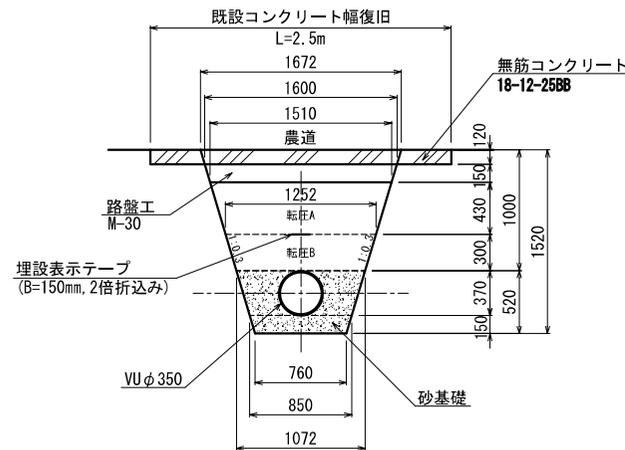
農道下

水田下

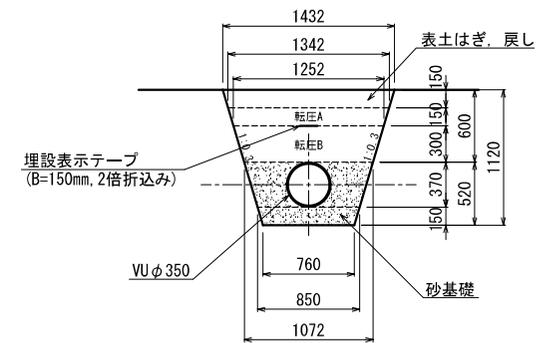
VUφ500 埋設
土被り1.0m, 敷砂利



VUφ350 埋設
土被り1.0m, Co舗装



VUφ350埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

管水路埋設標準断面

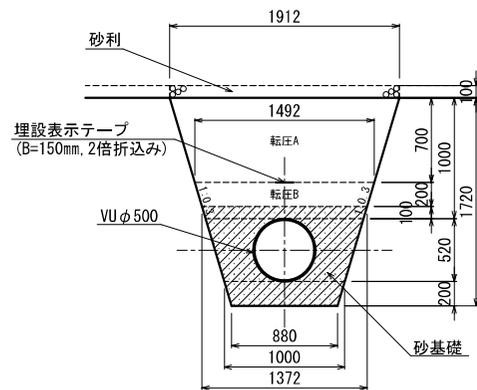
S=1 : 60

変更計画

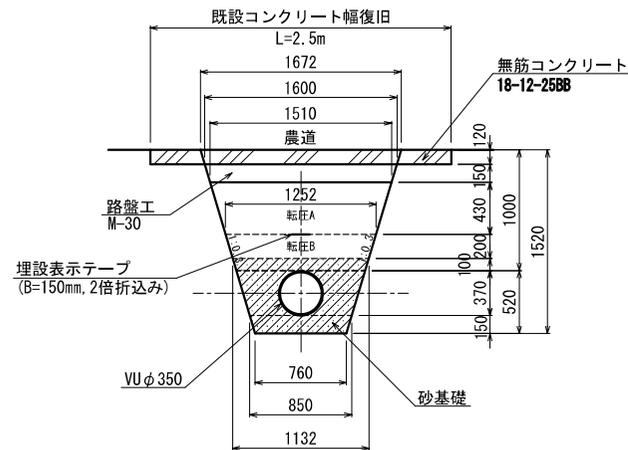
農道下

水田下

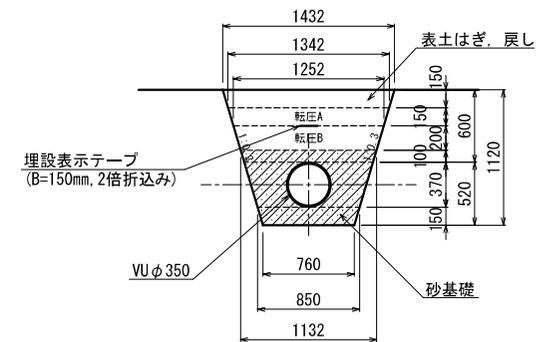
VUφ500 埋設
土被り1.0m, 敷砂利



VUφ350 埋設
土被り1.0m, Co舗装



VUφ350埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

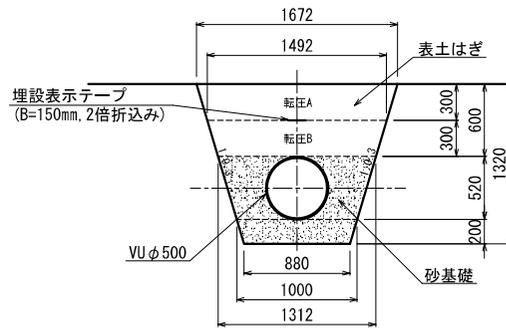
管水路埋設標準断面

S=1 : 60

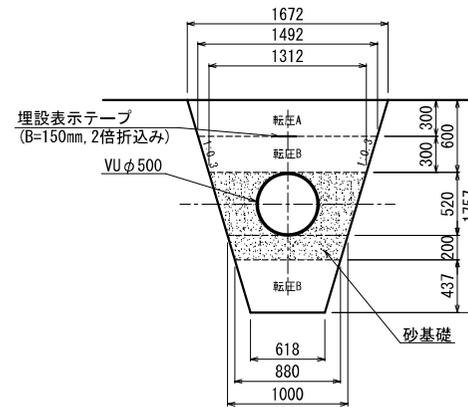
当初計画

山林・原野

VUφ500 埋設
土被り0.6m



VUφ500 埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

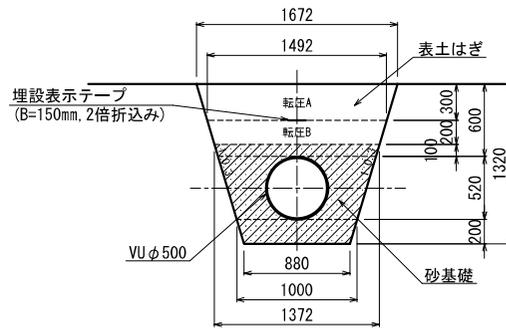
管水路埋設標準断面

S=1 : 60

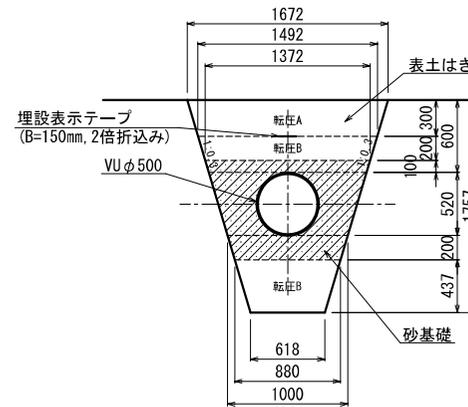
変更計画

山林・原野

VUφ500 埋設
土被り0.6m



VUφ500 埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

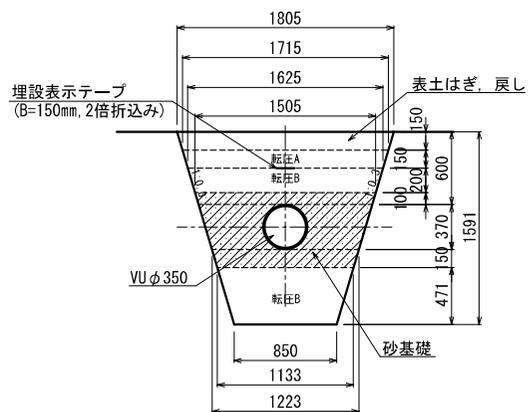
管水路埋設標準断面

S=1 : 60

変更計画

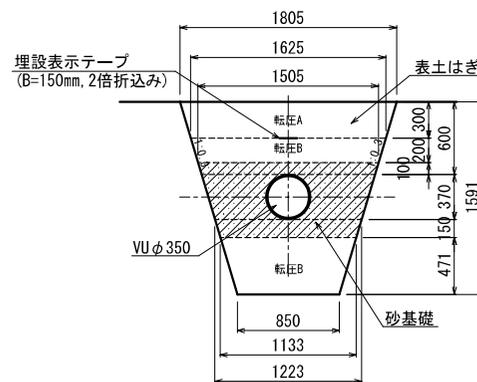
水田下

VUφ350 埋設
土被り0.6m



山林・原野

VUφ350 埋設
土被り0.6m



転圧A : ハンドガイド式振動ローラ
転圧B : タンパ

西幹線水路

様式第4-1号

予 定 管 理 方 法

県営 農村地域防災減災事業 鮎屋川地区 によって造成された施設の予定管理方法等

1 管理者

兵庫県鮎屋川土地改良区

2 管理すべき施設の種類の種類

(中央幹線水路)

用水路

現場打水路

(400(B) × 400(H) ~ 600(B) × 500(H) L=945m)

400(B) × 400(H) ~ 600(B) × 500(H) L=942m

L型ブロック水路

(900(B) × 800(H) ~ 1,300(B) × 800(H) L=717m)

900(B) × 800(H) ~ 1,300(B) × 800(H) L=720m

管水路

(VU φ 400 ~ φ 500 L=1,743m)

VU φ 300 ~ φ 500 DCIP φ 350 ~ 400 L=3,115m

(西幹線水路)

用水路

現場打水路

(800(B) × 600(H) L=90m)

800(B) × 600(H) L=99m

L型ブロック水路

(700(B) × 600(H) ~ 1,050(B) × 600(H) L=817m)

700(B) × 600(H) ~ 1,050(B) × 600(H) L=787m

管水路

(VU φ 350 ~ φ 500 L=2,578m)

VU φ 350 ~ φ 500 VM φ 500 DCIP φ 500 L=2,543m

3 貯水、放流、取水又は排水に関する基本的事項

	中央幹線水路	西幹線水路	備 考
取水	水源である鮎屋川ダムからの取水	水源である鮎屋川ダムからの取水	

4 管理に要する費用の概算及びその負担の方法

(1) 施設及び水の管理に必要な標準年間経費の概算

中央幹線水路 (270)
 維持管理費 (動力費, 水管理費等年々経常的なもの) =359 千円
 (140)
 賦役その他費(施設巡回費) =192 千円
 (410)
 合計 551 千円/年・・・①

西幹線水路 (278)
 維持管理費 (動力費, 水管理費等年々経常的なもの) =305 千円
 (140)
 賦役その他費(施設巡回費) =173 千円
 (418)
 合計 478 千円/年・・・②

① + ②
 (410) (418) (828)
 =551 千円+478 千円=1,029 千円・・・③

(2) 施設の耐用年数期間及び経費の合計額

中央幹線水路

施設名	耐用年数 (年)
開水路(補修)	(//) 20
管水路(更新)	(//) 30
総合耐用年数	(26) 27

(26) (410) (26) (10,660)

経費の合計 ①×27年=551千円×27年=14,877千円・・・④

西幹線水路

施設名	耐用年数(年)
開水路(更新)	(〃) 40
開水路(補修)	(〃) 20
管水路(更新)	(〃) 30
総合耐用年数	(〃) 28

(〃) (418) (〃) (11,704)

経費の合計 ②×28年=478千円×28年=13,384千円・・・⑤

(10,660) (11,704)

経費合計 ④+⑤=14,877千円+13,384千円

(22,364)

=28,261千円・・・⑥

(3) 負担方法、負担区分、負担率

受益地の地積割

(4) 年間10 a 当負担額

(828,000) (〃) (180)

③/受益面積=1,029,000円/4,611=223円/10 a

5 その他管理方法に関する基本的事項

県営 農村地域防災減災事業 鮎屋川地区の施行によって造成された土地改良施設について、兵庫県が施設を構築した後、兵庫県鮎屋川土地改良区が引渡しを受けた後、年1回の草刈りなどに加え、泥上げを行い、さらに各施設の取水管理及び点検など、善良なる注意を持って維持管理にあたる。